

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 真心

目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 08 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	開設4年目で、地域の状況も少しずつ分かってきたので、運営推進会議の委員を通じて、地域との信頼関係を築き、ホームの実情を理解してもらい、相互交流を図っていく。	地域の行事や取り組みの情報を提供してもらい、利用者と職員が、地域行事に参加させてもらい、ホームの行事にも地域の方に参加して頂き、相互交流を図り、高齢者の介護相談や独居老人の安否確認等に取り組み、地域福祉の拠点を目指す。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等の意見の反映	家族の訪問が多い家族と、少ない家族がいるので、事業所便りの刷新を図り、ホームでの利用者の暮らし振りや、ホームの運営等をしっかり理解して頂き、家族とホームが話し合う場を設け、家族の要望を聴き取っていく。	利用者の重度化が進むと、家族との関係が更に重要になってくるので、家族交流会を強化し、家族と悩みや心配事まで、話し合える信頼関係を築き、利用者と家族の架け橋になれるように取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。